

平成26年度 長和町当初予算総括表

(単位:千円、%)

会計名	26年度	25年度	比較増減	増減率
1 一般会計	5,380,000	5,630,000	△ 250,000	△ 4.4
2 国民健康保険会計	857,000	774,000	83,000	10.7
3 国保歯科診療所会計	22,000	25,000	△ 3,000	△ 12.0
4 後期高齢者医療会計	82,000	75,000	7,000	9.3
5 介護保険会計	979,000	935,000	44,000	4.7
6 同住資金等貸付会計	1,660	1,980	△ 320	△ 16.2
7 水道会計	236,000	466,000	△ 230,000	△ 49.4
8 特環下水道事業会計	442,000	457,000	△ 15,000	△ 3.3
9 簡易排水施設会計	11,600	11,700	△ 100	△ 0.9
10 観光施設事業会計	138,000	138,000	0	0.0
特別会計小計	2,769,260	2,883,680	△ 114,420	△ 4.0
総合計	8,149,260	8,513,680	△ 364,420	△ 4.3

平成26年度長和町一般会計予算

1 概要

平成26年度長和町一般会計当初予算案は総額53億8千万円とし、前年度当初予算56億3千万円と比較すると2億5千万円（前年対比：△4.4%）の減額予算となりました。

平成26年度の予算編成に当たりましては、「Nagawa Next VisionⅢ」に掲げられた10項目の重点施策に関する各種事務事業の実施により「豊かな自然・歴史・文化を引き継ぎ、輝き続ける長和町の創造」を実現するために、「人が元気、町も元気」をキーワードに、「元気が出る長和町！！」を目指した予算案といたしました。

「Nagawa Next VisionⅢ」に掲げられた10項目の内容に関連する主な予算として、

「住民自治基本条例の制定」の関係では、住民自治基本条例検討委員会を立ち上げ、条例の制定の向け準備を進めていきます。

「人口の減少に歯止めをかける施策」では、平成22年度から毎年1棟ずつ建設しています町営住宅について、平成26年度においても建設を行い、町の人口流出の抑制及び町外からの人口流入の促進に努めて行きます。また、町の団体が行う婚活イベント等の結婚推進事業に対し補助を行い、結婚活動の推進を図って行きます。

「子育て支援」の関係では、保育園建設と同時に進めている子育て支援センターについて、子育て世代の皆さんにとってより良い施設の建設と円滑な運営に努めて行きます。また、従来から実施しています18歳以下の医療費無料化、高校通学補助等についても引き続き実施していきます。

「観光資源を活用したにぎわいのあるまちづくり」では、トレイルラン及びウィスキーフェスティバル、ロングトレイルフォーラムの開催等、各種イベントが開催されますが、これらの事業の実施主体となる町観光協会へイベント開催に係る補助を行います。

また、宿場等の歴史的文化遺産の活用として、長久保宿の旧旅籠丸木屋保存整備事業に着手します。事業については、平成26年度、平成27年度の2か年で実施する予定であり、長久保宿の名所として活用できるようにして行きます。

「町内の産業を元氣にする施策」では、住宅リフォームに係る補助である「住まい快適促進助成事業」、「地域いきいき券事業」を引き続き実施します。また、昨年11月に町の情報発信の一元化を目指してインターネット上で仮オープンしました「まるごと長和」につきまして、平成26年度においては、引き続き、サイトの管理運営を行うとともにパンフレット等の作成も行い、より充実したものにして行きます。

このほかに、えごま油、ひまわり油の製品化を図るために搾油機を購入し、新しい特産品の開発を進めていくほか、農産物生産の加工・販売の一体化や、地域資源を活用した新たな産業の創出を促進する6次産業化への取り組みとして、県の6次産業ネットワーク推進事業を活用した事業も実施して行きます。

「生活弱者にやさしいまちづくり」では、高齢者の皆さんのが安心して生活できる施策を実施して行きます。社会福祉協議会と連携して実施しています「高齢者サポート事業」、高齢者の居住環境を改善するための「高齢者にやさしい住宅改良促進事業」等を引き続き

実施して行きます。

「行政サービスの充実」では、平成26年より新庁舎の建設に着手します。新庁舎の建設にあたりましては、平成26年度から平成27年度の2カ年にわたる事業として実施します。

「安心して暮らせる医療体制の充実」、「住みたい、住み続けたい魅力的なまちづくり」の関係では、依田窪病院や依田窪老人保健施設の充実を図るための運営費等に係る負担金、上田地域広域連合及び上田地域定住自立圏構想に係る事業として実施する休日・夜間の医療体制、平日深夜在宅当番医、小児救急センター等に係る経費の負担金を予算計上させていただき、医療体制の充実を図って行きます。

「魅力的なまちづくり」としては、自然エネルギーを活用したまちづくりという観点で昨年度より検討を進めている長門牧場の太陽光発電の関係事業の推進、住宅用太陽光発電システム設置に係る補助を引き続き実施して行きます。

また、災害に強いまちづくりを推進していくために、平成26年度より自主防災組織の組織づくりに本格的に取り組みます。住民の方々に自主防災組織を結成していただき、それらの自主防災組織で必要な用品等について、購入及び補助等を行っていく予定です。このほかにも災害時に必要となる防災備品の購入を行い、災害発生の際に万全な対応ができるよう整備を進めて行きます。

「児童生徒が安心して学習できる教育環境の整備」では、小中学校への町費による講師、心の相談員及びスクールカウンセラー等を配置することにより、児童生徒にきめ細かな教育を行い、地域の宝である子どもたちが健やかに育っていくための環境づくりを整備して行きます。

2 歳入

(1) 町 税 6億9438万6千円（前年度 6億8457万8千円 [908万8千円 : 1.4%]）

前年度より1.4%増の6億9438万6千円を見込みました。町民税については、経済状況の好転が町民税に反映されるにはまだ時間がかかると予想されるため、前年度と同額を見込みました。

法人税、固定資産税、軽自動車税についても前年度とほぼ同額を見込みましたが、たばこ税については、税率が引き上げられることにより、前年度より600万円増の4500万円を見込みました。

(前年度)

(2) 地方譲与税	5700万円	(5860万1千円 [△160万1千円 : △2.7%])
(3) 利子割交付金	195万円	(190万円 [5万円 : 2.6%])
(4) 配当割交付金	83万円	(50万円 [33万円 : 66.0%])
(5) 株式等譲渡所得割交付金	43万円	(26万円 [17万円 : 65.4%])
(6) 地方消費税交付金	5050万円	(4600万円 [450万円 : 9.8%])
(7) 自動車取得税交付金	800万円	(1600万円 [△800万円 : △50.0%])
(8) 地方特例交付金	100万円	(110万円 [△10万円 : △9.1%])
(9) 交通安全対策特別交付金	137万8千円	(150万円 [△12万2千円 : △8.1%])

譲与税・交付金関係につきましては、平成25年度の収入見込み等を参考に計上しました。

(10) 地方交付税 25億1500万円 (前年度 25億3500千万円 [△2000万円 : △0.8%])

前年度より0.8%減の25億1500万円を見込みました。内訳は、普通交付税が23億7000万円、特別交付税が1億4500万円です。

普通交付税については、前年度より3000万円の減額、率にして1.3%減としました。リーマン・ショック以降、地方の財源確保のための緊急措置として導入された別枠加算が、平成26年度は縮減されることとなったため減額としました。

一方、特別交付税については1000万円の増額、率にして7.4%の増としました。これは、定住自立圏を進める市町村の財政支援について特別交付税で措置されていますが、平成26年度より財政支援が拡充されることなどによるものです。

(11) 分担金及び負担金 5801万1千円 (前年度 5948万9千円 [△147万8千円 : △2.5%])

保育料負担金（2689万3千円）、配食サービス負担金（816万円）、福祉企業センター事務費負担金（719万2千円）、和田デイサービスセンター特殊浴室改修に係る依田窪福祉会からの負担金（421万1千円）が主なものとなっています。

減額の主な要因は、男女倉地区水道管新設工事発掘調査負担金（735万円 減）などです。

(12) 使用料及び手数料 1億7458万円

(前年度 1億8179万5千円 [△721万5千円 : △4.0%])

ケーブルテレビ使用料（6733万2千円）、町営住宅使用料（5169万4千円）、黒曜石体験ミュージアム入館料（875万1千円）、可燃物処理手数料〔ゴミ袋代〕（720万円）が主なものとなっています。

減額の主な要因は、告知放送設備改修に伴うケーブルテレビ使用料（△1075万6千円 減）などです。

(13) 国庫支出金 2億6053万6千円 (前年度 1億6846万9千円 [9206万7千円 : 54.6%])

障害者自立支援給付費負担金（5611万6千円）、児童手当給付費負担金（5748万4千円）、臨時福祉給付金（1999万1千円）子育て世帯臨時特例給付費負担金（720万円）、社会資本整備総合交付金（6010万円）、社会保障・税番号制度システム整備費補助金（1579万1千円）、橋梁長寿命化修繕事業補助金（1300万円）が主なものとなっております。

増額の主な要因は、臨時福祉給付金（1999万1千円：皆増）子育て世帯臨時特例給付費負担金（720万円：皆増）、社会保障・税番号制度システム整備費補助金（1579万1千円：皆増）、障害者自立支援給付費負担金（762万9千円 増）、社会資本整備総合交付金（3970万円 増）などです。

(14) 県支出金 2億3225万3千円

(前年度 2億576万5千円 [2648万8千円 : 12.9%])

障害者自立支援給付費負担金（2805万7千円）、児童手当給付費負担金（1271万円）、国保基盤安定負担金（1522万7千円）、後期高齢者医療基盤安定負担金（1924万8千円）、福祉医療費補助金（1402万3千円）、合併特例交付金（3200万円）、新規就農者確保事業補助金（525万円）、松くい虫防除事業補助金（862万5千円）、鳥獣被害防

止総合対策整備交付金（820万円）、6次産業ネットワーク交付金（213万円）、新和田有料道路割引回数券助成委託金（231万円）、長野県知事選挙費委託金（865万7千円）などが主なものとなっています。

増額の主な要因は、長野県知事選挙費委託金（865万7千円：皆増）、6次産業ネットワーク交付金（213万円：皆増）、新和田有料道路割引回数券助成委託金（231万円：皆増）、障害者自立支援給付費負担金（381万4千円 増）、新規就農者確保事業補助金（375万円 増）などです。

(15) **財産収入 2132万円（前年度 2136万7千円 [△4万7千円 : △0.2%]）**

財産貸付収入（1044万5千円）、基金利子（800万円）、黒耀石体験ミュージアム記念品等販売収入（270万円）が主なものとなっています。前年度とほぼ同額の予算となっています。

(16) **寄附金 10万2千円（同額）**

ふるさと納税寄附金（10万円）を計上し、一般・福祉基金はそれぞれ1千円の科目計上としました。

(17) **繰入金 4億6923万1千円（前年度 4億1347万7千円 [5575万4千円 : 13.5%]）**

財政調整基金繰入金（2億円）、公共施設整備基金繰入金（1億4300万円）、地域の元気臨時交付金基金繰入金（1000万円）、地域の元気市町村交付金基金繰入金（9300万円）、財産区繰入金（2230万円）が主なものとなっています。

公共施設整備基金繰入金は庁舎建設事業費及び上田地域広域連合消防本部庁舎改築等事業及び丸子クリーンセンター改修事業に充当するための繰入れです。

また、平成25年度に基金を造成し、積立てを行いました地域の元気臨時交付金基金及び地域の元気市町村交付金基金については、平成26年度において全額を取崩し、町営住宅建設事業等の建設事業に充当します。

増額の主な要因は、地域の元気臨時交付金基金繰入金（1000万円：皆増）、地域の元気市町村交付金基金繰入金（9300万円：皆増）、財政調整基金繰入金（5000万円 増）、公共施設整備基金（4300万円 増）などです。

(18) **繰越金 3500万円（前年度 3000万円 [500万円 : 16.7%]）**

平成25年度の決算見込み等から、3500万円を計上しました。

(19) **諸収入 1億5949万3千円（前年度 1億4379万7千円 [1569万6千円 : 10.9%]）**

預託金回収元金（6200万円）、福祉企業センター加工収入（1260万円）、有料道路割引回数券利用者負担分（577万5千円）、退職消防団員報償金（751万1千円）、中学校普通交付税配分金（1800万円）、小中学校給食費（2326万1千円）が主なものとなっています。

増額の主な要因は、預託金回収元金（200万円 増）、有料道路割引回数券利用者負担分（577万5千円：皆増）、退職消防団員報償金（514万1千円 増）などです。

(20) 町債 6億3900万円（前年度 10億6030万円 [△4億2130万円 : △39.7%]）

過疎対策事業債（1億7210万円）として、立岩古町線改良工事（1620万円）、有坂武石線歩道設置工事（1790万円）、姫木鷹山線舗裝修繕工事（3430万円）、消防積載車（650万円）、町営住宅建設（8310万円）、丸木屋保存整備工事（1410万円）及びソフト事業（5390万円：保育園バス運行委託、福祉医療給付費、高校通学費補助金、地域いきいき券負担金、住まい快適促進助成事業）を計上しました。

また、合併特例事業債（2億2300万円）は庁舎建設事業分です。

これらの他に、地方交付税の振替分として発行が許可される臨時財政対策債については、1900万円を計上しました。

◎ 平成26年度の歳入予算の主な構成比は、地方交付税が46.7%（前年度45.0%）で歳入総額の約2分の1を占めています。そのほか、町税が12.9%（前年度12.2%）、町債が11.9%（前年度18.8%）、繰入金が8.7%（前年度7.3%）となりました。

繰入金の構成比が高くなっていますが、これは、財政調整基金繰入金及び庁舎建設等に係る公共施設整備繰入金、また、平成25年度に基金造成を行った地域の元気臨時交付金基金及び地域の元気市町村交付金基金からの繰入金によるものです。

また、町債の構成比率が低くなっていますが、これは、保育園建設・和田簡易水道改良事業に係る過疎債の減額によるものです。

また、歳入予算における自主財源、依存財源の割合は、自主財源（町税、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入）が28.1%、依存財源（地方譲与税、各交付金、地方交付税、国庫支出金、県支出金、町債）が71.9%となっており、自主財源は平成25年度当初予算と比較すると0.8%増加しています。これは、自主財源である財政調整基金・公共施設整備基金等からの繰入金が9300万円増額となっていること、依存財源である町債の減額が主な要因となっています。

3 歳出（目的別）

(1) 議会費 6654万3千円（前年度 7782万2千円 [△1127万9千円 : △14.5%]）

議員報酬（2673万6千円）、議員期末手当（920万2千円）、議員共済負担金（1368万6千円）などを計上しました。

減額の主な要因は、共済費の負担率変更に伴う議員共済費負担金（△124万4千円 減）などです。

(2) 総務費 11億1314万2千円（前年度 9億7508万6千円 [1億3805万6千円 : 14.2%]）

新庁舎建設事業（3億7231万5千円）、巡回バス等委託料（1億712千円）、大門・古町財産区自治会補助（770万円）、学者村送迎用ワゴン等車両購入費（529万2千円）、公民館耐震補強工事（441万7千円）、長野県知事選挙費（865万7千円）、番号制度導入に伴うシステム改修委託（910万円）などを計上しました。

増額の主な要因は、新庁舎建設事業（3億7231万5千円：皆増）、公民館耐震補強工事（441万7千円：皆増）、長野県知事選挙費（865万7千円：皆増）、番号制度導入に伴うシステム改修委託（910万円：皆増）などです。

また、減額となったものについては、インターネットシステム改修工事（△5825万4千円：皆減）、告知放送設備改修工事（△7544万3千円：皆減）、新庁舎設計委託料（1700万円：皆減）、新庁舎建設用地購入（5290万円：皆減）などがあります。

(3) 民生費 10億7016万1千円（前年度 14億6408万1千円 [△3億9392万円：△26.9%]）

福祉医療給付費（4059万6千円）、臨時福祉給付金給付事業（1999万1千円）、障害者自立支援給付費（1億1617万2千円）、老人福祉施設入所措置費（2422万3千円）、配食サービス（1459万2千円）、デイサービスセンター和田修繕工事（950万4千円）、国民健康保険特別会計繰出金（7243万4千円）、後期高齢者医療広域連合負担金・繰出金（1億2436万1千円）、介護保険特別会計繰出金（1億4477万6千円）、子育て世帯臨時特例給付金（720万円）、児童手当（8290万5千円）、加配保育士を配置を含めた保育園臨時職員賃金（5186万2千円）などを計上しました。

減額の主な要因は、保育園建設工事（△4億6900万円：皆減）、児童手当（△254万円減）などです。

(4) 衛生費 7億1453万4千円（前年度 7億7229万5千円 [△5776万1千円：△7.5%]）

依田窪病院負担金（3億746万1千円）、健康診断等委託料（4965万1千円）、ごみ収集委託料（2131万8千円）、上田地域広域連合丸子クリーンセンター負担金（6144万8千円）、老人保健施設負担金（4028万8千円）などを計上しました。

減額の主な要因は、和田簡易水道改良工事が平成25年度で終了したことに伴う水道特別会計繰出金（△1億1800万円：皆減）、下水道事業転廃合理化交付金（1600万円：皆減）などです。

増額となったものについては、依田窪病院負担金（3315万4千円 増）、上田地域広域連合で運営している丸子クリーンセンターについて、平成26年度から改修工事を実施していくこととなり、この改修工事費を含めた負担金（2328万3千円 増）などがあります。

(5) 農林水産業費 2億1631万1千円

（前年度 2億2400万5千円 [△769万4千円：△3.4%]）

農林業費では、中山間地域等直接支払事業（2145万9千円）、水田営農推進機械施設導入事業（650万円）のほか、獣害防止対策として獣害防止柵資材費（500万円）、有害鳥獣駆除対策協議会補助（537万円）を計上しました。また、被害の拡大が懸念されています松くい虫に係る防除対策（1232万3千円）等を計上しました。

農地費関係では、電源立地地域対策交付金事業（600万円）、地域内の農業者が協同で取り組む地域活動を支援する日本型直接支払交付金（193万3千円）等を計上しました。

地場産業振興関係では、6次産業化ネットワーク事業交付金（210万円）、えごま油、ひまわり油の製品化を図るための搾油機等購入費（279万円）、奨励品設置販売補

助金（30万円）などを計上しました。

減額の主な要因は、市町村森林所有者情報整備事業（△225万円：皆減）、森林整備地域活動支援交付金（△177万円 減）、森林造成事業嵩上げ（△114万8千円 減）などです。

(6) 商工費 1億6787万9千円（前年度 1億6795万5千円 [△7万6千円 : △0.0%]）

町内事業者への融資に係る、町の商工振興資金融資斡旋預託金（6200万円）、県制度資金借入信用保証料（75万円）、町制度資金借入信用保証（210万円）、商工貯蓄保証料（30万円）、商工振興資金利子補給金（200万円）、県・商工会制度資金利子補給金（1000万円）などを計上ました。

また、地域の商工業振興対策として、地域いきいき券負担金（500万円）、住まい快適助成事業（1000万円）、商工会経営改善補助（950万円）、地域振興新築住宅助成（155万円）を計上しました。

観光事業としては、トレイルラン、ウイスキーフェスティバル、ロングトレイルフォーラム関係事業費250万円を含む町観光協会への補助金（1613万9千円）のほか、長和町を広く宣伝するための「元気なながわ！！ながわ宣伝大作戦！！」事業委託（324万円）を計上しました。

施設整備等の関係では、やすらぎの湯源泉ポンプ入替工事（452万1千円）を計上しました。

前年度とほぼ同額の予算ですが、町内事業者の方が金融機関の融資を利用し易くするために商工振興資金融資斡旋預託金を200万円増額しました。

(7) 土木費 6億4234万5千円（前年度 5億5548万1千円 [8686万4千円 : 15.6%]）

道路関係では、社会資本整備総合交付金及び過疎対策事業債を活用して実施する立岩古町線道路改良工事（2600万円）・有坂武石線歩道設置工事（3060万円）・姫木鷹山線舗装修繕工事（5575万円）などの予算を計上しました。

また、平成23年度に実施しました橋梁点検に基づき、平成24年度から事業を実施している橋梁長寿命化修繕工事（2200万円）を平成26年度も実施していきます。

このほか、新和田トンネル等の時間帯割引に係る新和田有料道路割引回数券負担金（925万円）、道路の法面、道路標識等、道路の付属物の点検を行う道路ストック総合点検調査委託（200万円）も計上させていただきました。

住宅費では、人口減少に歯止めをかける施策として、平成22年度から毎年1棟ずつ建設を進めています町営住宅建設事業につきまして、平成26年度も過疎対策事業債を活用して建設します（2億485万9千円）。

増額の主な要因は社会資本整備総合交付金事業で実施する道路関係工事費（5500万円増）、新和田有料道路割引回数券負担金（925万円：皆増）、町営住宅建設事業（2662万2千円）などです。

(8) 消防費 1億8381万円（前年度 1億6633万1千円 [1747万9千円 : 10.5%]）

上田地域広域連合消防本部負担金（1億3065万2千円）、消防団員に係る報酬・報償費、消防団運営費に加え、過疎対策事業債を活用して購入する消防積載車（700万円）、平成26年度から本格的に組織づくり取り組む自主防災組織に係る予算（182万6千

円〔消耗品・備品・補助金〕)、災害時の避難所用備品(108万3千円)を計上しました。

なお、上田地域広域連合消防本部負担金には、平成25年度から平成27年度にかけて実施する消防・救急無線デジタル化等事業に係る高機能消防指令装置更新及び消防本部庁舎耐震化・増改築事業等に係る長和町分の負担金(1983万2千円)が含まれています。

増額の主な要因は、上田地域広域連合消防本部負担金(1566万9千円増)、消防団員退職報奨金(552万8千円増)などによるものです。

(9) 教育費 4億8641万3千円 (前年度 5億2995万9千円 [△4354万6千円 : △8.2%])

保護者の通学費に係る負担を軽減するための高等学校通学費補助(1215万6千円)、特別支援学校通学費補助(24万円)のほか、児童生徒の就学援助費(334万6千円)を計上しました。

学校関係では、小学校臨時職員賃金(2392万円)をはじめ、小中学校へ心の相談員、特別支援教育支援員を配置するなどきめ細かな支援を行う経費を計上しました。また、充実した教育を行うことができるよう、教科別消耗品の購入及び学校管理備品・教材備品の整備に関する予算を計上しました。

文化財関係では、丸木屋保存整備工事(4021万6千円)、黒耀石展示・体験館運営(2811万6千円)、長和の里歴史館の運営管理等の事業を行うふるさとアーカイブス創生事業(480万8千円)、中山道長久宿和田宿保存整備管理計画策定調査委託(789万4千円)などを計上しました。

社会教育関係では明治大学地域連携事業として実施する長和町民大学に係る経費(50万円)のほか、各種公民館講座・教室などに係る経費、和田コミュニティセンターのトイレ洋式化工事(326万7千円)、姫木コミュニティセンター雪よけ屋根設置工事(259万1千円)、長門町民体育館バスケットゴール設置工事(324万円)などの予算を計上させていただきました。

減額の主な要因は、中組公民館建築工事(△2291万1千円:皆減)、橋場公民館建築工事(△1975万1千円:皆減)などです。

(10) 災害復旧費 1万円 (同額)

科目計上ののみとしました。

(11) 公債費 6億9891万円 (前年度 6億8378万1千円 [1512万9千円 : 2.2%])

起債の元金償還金(6億2579万円)と利子償還金(7012万円)、一時借入金利子(300万円)を計上しました。

(12) 諸支出金 2千円 (同額)

科目計上ののみです。

(13) 予備費 1994万円 (前年度 1319万2千円 [674万8千円 : 51.2%])

予備費として、1994万円を計上しました。

4 歳出（性質別）

歳出を性質別経費で見ると、人件費、物件費、維持補修費、扶助費、補助費等、公債費の広い意味でのいわゆる義務的経費は、38億2147万3千円で全体の71.1%を占めています。前年度（37億3488万6千円）に比べ8658万7千円（2.3%）の増となりました。

人件費は、7億7633万5千円で前年度と比較して5535万3千円の減となっています。職員給・共済費の減が主な要因となっています。

物件費は、10億1419万8千円で前年度と比較して1089万5千円の増となっています。地域主権一括法改革支援委託料（102万6千円）、番号制度導入に伴うシステム改修委託料（1469万7千円）が増額となった主な要因です。

補助費等は、10億374万4千円で前年度と比較して8601万5千円の増となっています。上田地域広域連合関係の負担金で消防デジタル化関係事業分及び丸子クリーンセンター改修事業分が増額となったことから消防関係の負担金が1566万9千円の増、丸子クリーンセンター関係の負担金が2328万3千円の増となりました。また、依田窪医療福祉事務組合負担金が3315万4千円の増、新和田トンネル等の時間帯割引回数券発行に伴う新和田有料道路割引回数券負担金（925万円）などにより増額となっています。

義務的経費以外の歳出につきましては、繰出金が前年度と比較して8759万4千円の減となっています。これは、和田簡易水道改良事業の終了に伴い、一般会計から水道特別会計への事業分に係る繰出金が皆減となったことが主な要因となっています。

普通建設事業費は、8億5549万7千円で、前年度比較して2億5915万9千円の減となっています。新庁舎建設工事（3億6820万円）、丸木屋保存整備工事（3294万円）等が増額となりましたが、保育園建設工事（△4億6900万円：皆減）、インターネットシステム改修工事（△5825万4千円：皆減）、告知放送設備改修工事（△7544万3千円：皆減）などの減となったため、総額では減額となっています。

- ◎ 性質別歳出の構成比では高い順に、物件費18.9%、補助費等18.7%、普通建設事業費15.9%、人件費14.4%、公債費13.0%、繰出金11.5%、扶助費5.3%等となっています。

平成26年度 一般会計 岐入

(単位：千円)

歳入区分	平成26年度 当初予算額	平成25年度 当初予算額	増減額	増減率 (%)	構成比 (%)	主な増減理由・内容説明等	※【】前年比
1. 町税	694,386	684,578	9,808	1.4	12.9	12.2 個人住民税 216,400[同]、固定資産税 375,500[800]、市町村たばこ税 45,000[6,000]等	
2. 地方譲与税	57,000	58,601	△ 1,601	2.7	1.1	1.0 決算数値等に基づく	
3. 利子割交付金	1,950	1,900	50	2.6	0.0	0.0 "	
4. 配当割交付金	830	500	330	66.0	0.0	0.0 "	
5. 株式等譲渡所得割交付金	430	260	170	65.4	0.0	0.0 "	
6. 地方消費税交付金	50,500	46,000	4,500	9.8	0.9	0.8 "	
7. 自動車取得税交付金	8,000	16,000	△ 8,000	△ 50.0	0.1	0.3 "	
8. 地方特例交付金	1,000	1,100	△ 100	△ 9.1	0.0	0.0 "	
9. 地方交付税	2,515,000	2,535,000	△ 20,000	△ 0.8	46.7	45.0 普通交付税 2,370,000[△30,000]、特別交付税 145,000[10,000]	
10. 交通安全対策特別交付金	1,378	1,500	△ 122	△ 8.1	0.0	0.0 決算数値等に基づく	
11. 分担金及び負担金	58,011	59,489	△ 1,478	△ 2.5	1.1	1.1 ケーブルテレビ料△2[△2]、老人福祉施設入所負担金 5,448[△812]、配食サービス負担金△160[△40]、依田産福利会員負担金 4,211[△皆増]、保育料負担金 26,893[1,187]、福祉企業セントラル事業負担金 1,298[新]、男女倉地区水道管新設工事発生事務費負担金 7,192[△230]、東京農大開連事業負担金 1,298[新]等	
12. 使用料及び手数料	174,580	181,795	△ 7,215	△ 4.0	3.2	3.2 ケーブルテレビ料△10,756[△10,756]、高齢者生活支援センター使用料 1,596[△948]、依田産病院ユージニアム入館料 5,060[△288]、指定管理施設敷地料 3,562[△738]、公営住宅使用料 5,1,394[△340]、黒耀石施設使用料 5,060[△288]、可燃物処理手数料 7,200[△200]等	
13. 国庫支出金	260,536	168,469	92,067	54.6	4.8	3.0 障害者自立支援給付費負担金 56,116[△7,929]、児童手当給付費負担金 57,484[△1,938]、子育て世帯臨時特例給付金負担金 7,200[△新]、社会資本整備総合交付金 60,100[△39,700]、社会保険・税番号制度システム整備費補助金 15,791[△新]、橋梁長寿化修繕事業 13,000[△同]、国宝重要文化財等保存整備事業補助金 7,220[△2,420]、参議院議員通常選挙費用負担金 皆減△11,250[△同]等	
14. 県支出金	232,253	205,765	26,488	12.9	4.3	3.7 障害者自立支援給付費 28,057[△3,814]、児童手当負担金 12,710[△301]、国保基盤安定負担金 15,227[△551]、後期基盤安定負担金 19,248[△1,818]、福山市医療費補助金 14,023[△454]、新規就農者確保事業補助金 5,250[△3,750]、鳥獣被害防止対策整備交付金 8,200[△3,200]、6次産業ネットワーク交付金 2,130[△新]、松くい虫防除事業補助金 8,625[△1,065]、合併特例交付金 32,000[△同]、長野県知事選挙費委託金 8,657[△皆増]、新和田有料道路割引回数券助成委託金 2,310[△新]等	
15. 財産収入	21,320	21,367	△ 47	△ 0.2	0.4	0.4 財産賃付収入 10,445[△19]、基金利子 8,000[△同]、原始・古代ロマン体験館記念品等販売収入 150[△20]、ミュージアム記念品 2,700[△同]等	
16. 寄付金	102	102	0	0.0	0.0	0.0 ふるさと納税 100[△同]等	
17. 繰入金	469,231	413,477	55,754	13.5	8.7	7.3 財産区 22,230[△7,549]、公共施設整備基金 143,000[△3,000]、財政調整基金 200,000[50,000]、地域の元気臨時交付基金 10,000[△新]、地域の元気市町村交付基金 93,000[△新]、有線放送改修基金皆減△133,697[△同]等	
18. 繰越金	35,000	30,000	5,000	16.7	0.7	0.5 H25年度からの繰越金見込み	
19. 諸収入	159,493	143,797	15,696	10.9	3.0	2.6 預託金回収元金 62,000[△2,000]、企業センター加工収入 12,600[△600]、有料道路割引回数券利用户者負担分 5,775[△新]、退職消防団員報奨金 7,511[△141]、地域国際化施策支援事業助成金 皆減△1,500[△1,500]、長久保子ども団子助成金 皆減△2,000[△2,000]等	
20. 町債	639,000	1,060,300	△ 421,300	△ 39.7	11.9	18.8 臨時財政対策債 190,000[△27,000]、合併特例債 223,000[△137,800]、過疎債 172,100[△555,300]、過疎債△53,900[△9,100]	
歳入合計	5,380,000	5,630,000	△ 250,000	△ 4.4	100.0	100.0	

平成26年度 一般会計 目的別歳出

(单位：千円)

平成26年度 一般会計 性質別歳出

(単位:千円)

区分	平成26年度 当初予算額	平成25年度 当初予算額	増減額	増減率 (%)	構成比(%)		主な増減理由・内容説明	※【】前年比
					26年度	25年度		
1. 人件費	776,335	831,688	△ 55,353	△ 6.7	14.4	14.8	議員共済負担金 13,686[△1,244]、退職手当組合負担金 50,254[△2,886]、職員給 336,940[△28,144] 等	
2. 物件費	1,014,198	1,003,303	10,895	1.1	18.9	17.8	巡回バス等J委託料 100,712[△3,291]、公会施設耐震診断 1,612[△1,611]、新庁舎設計委託料 皆減[△17,000]、税務電算委託料 10,387[△3,096]、番号制度導入に伴うシステム改修委託料 14,697[△1,257]、戸籍副本データ管理システム対応委託料 皆減[△4,084]、参議院議員選挙 皆減[△11,257]、町長及び町議会議員選挙 皆減[△9,364]、長野県知事選挙 8,657[△9,367]、長和まるごと発育支援委託料 3,223[△4,867]、配食サービス 14,592[△843]、検診等委託料 49,655[△2,906]、ごみ収集委託料 21,318[△1,368]、(定住自立園)黙雪防止上柵資材 5,000[△3,000]、用地測量業務委託料 8,802[△102]、(定住自立園)松い虫防除委託料 12,323[△1,523]、(定住自立園)湯指定管理委託料 12,000[△1,000]、道路台帳補正業務委託料 5,000[△1,000]、防災無線保守点検委託料 3,150[△1]、小学校臨時職員賃金 23,920[△5,724] 等	
3. 維持補修費	44,358	47,583	△ 3,225	△ 6.8	0.8	0.8	公用車修繕費 4,617[△171]、ケーブルテレビ修繕 3,078[△85]、和田保育園遊具修繕 皆減[△1,800]、やすらぎの湯公園遊具修繕 皆減[△1,225] 等	
4. 扶助費	283,928	250,802	33,126	13.2	5.3	4.6	福祉医療費給付 40,596[△1,088]、臨時福祉給付金 17,445[△新]、障害者自立支援給付費 116,172[△15,374]、児童手当 82,905[△2,540]、子育て世帯臨時特例給付金 7,200[△新]、準要保護児童・生徒就学援助 3,346[△264] 等	
5. 補助費等	1,003,744	917,729	86,015	9.4	18.7	16.3	大門・古町財産区自治会補助 7,700[△79]、老人福祉施設入所者置賃費 24,223[△317]、広域保育委託料 5,000[△997]、依田産院食食担金 307,461[△33,154]、上田広域斎場負担金 6,901[△1,194]、上田広域清掃負担金 13,121[△179]、下水道合理化転換交付金皆減[△16,000]、クリーンセンター負担金 61,448[△2,283]、中山間直営支給金 21,459[△248]、水田営農推進機械施設導入事業 6,500[△1,111]、(定住自立園)鳥獣防護監査料 8,201[△新]、6次産業化ネットワーク事業 7,398[△1,148]、(定住自立園)森林造成事業 増上げ 7,398[△1,148]、地域いきいき券負担金 5,000[△同]、(定住自立園)協議会補助 5,730[△57]、(定住自立園)森林造成事業 増上げ 7,398[△1,148]、(定住自立園)森林造成事業 10,000[△同]、町観光協会負担金 16,139[△89]、新和田有料道路割引回数券負担金 9,250[△新]、上田広域消防負担金 130,652[△5,689]、消防団退職報償金 8,268[△5,528]、高校通学費補助 12,156[△1,068]、南部組合負担金 44,657[△103]、豊受大神宮正遷宮おなれ補助金 皆減[△10,000] 等	
6. 公債費	698,910	683,781	15,129	2.2	13.0	12.1	元金 625,790[△17,376]、利子 70,120[△2,249]、一時借入金利子 3,000[△同]	
7. 積立金	10,298	8,880	1,418	16.0	0.2	0.2	財政調整基金等利子積立 8,000[△同]、有線放送基金 2,297[△1,418]、ふるさと納税基金 1[△同]	
8. 投資出資貸付金	62,000	60,000	2,000	3.3	1.2	1.1	商工振興資金融資斡旋委託料 62,000[△2,000]	
9. 繰出金	610,782	698,376	△ 87,594	△ 12.5	11.5	12.4	国民健康保険特別会計繰出金 74,434[△4,667]、後期高齢者医療広域負担金 繰出金 125,360[△6,118]、介護保険特別会計繰出金 147,276[△10,676]、水道特別会計繰出金 17,991[△117,748]、特定環境保全下水道繰出金 202,765[△264]、簡易排水施設会計繰出金 6,428[△151] 等	
10. 普通建設事業費	855,497	1,114,656	△ 259,159	△ 23.3	15.9	19.8	新庁舎建設事業 325,200[△新]、橋梁長寿化修繕事業 22,000[△同]、立岩古町線改良事業 26,000[△同]、湯造バーチ線改良事業 皆減[△22,000]、有坂武石線歩道設置工事 28,000[△新]、姫木鷹山線舗装修繕工事 49,000[△新]、仏岩登山道整備工事 皆減[△3,001]、丸木屋保存整備工事 36,679[△新] 等	
補助事業	485,879	73,001	412,878	565.6	9.0	1.3	巡回バス購入 皆減[△22,000]、単独事業土地購入 1,445[△69,635]、車両購入費 12,694[△11,394]、新庁舎建設事業 47,115[△新]、防犯灯設置工事 2,830[△1,935]、CMTS改修工事 皆減[△75,254]、告知放送改修工事 皆減[△75,443]、ティーサービスセンター和田修繕工事 9,504[△新]、保育園建設開連 831[△472,243]、耕地改良工事 1,200[△4,550]、(定住自立園)湯温泉ポンプ入替工事 4,521[△939]、舗装修繕工事 4,200[△3,683]、道路修繕工事 12,300[△7,500]、学校道2号線改良工事 皆減[△18,990]、町営住宅建設事業 203,670[△25,433]、防火水槽新設工事 7,000[△同]、防火水槽新設工事 2,591[△新]、和田GCI施設[△新]、和田橋陽民館建築工事 皆減[△1,125]、和田海洋センターバーチブル滻過機交換工事 皆減[△1,197]、長門町民体育館バケットゴール設置工事 3,240[△新] 等	
11. 災害復旧事業費		10	10	0	0	0	科目計上のみ	
予備費	19,940	13,192	6,748	51.2	0.4	0.2	予備費	
歳出合計	5,380,000	5,630,000	△ 250,000	△ 4.4	100.0	100.0		

平成26年度長和町特別会計予算の概要

特別会計につきましては、9特別会計全体で、総額27億6926万円としました。前年度(28億8368万円)に比べ、1億1420万円(△4.0%)の減額となりました。

1 国民健康保険特別会計 8億5700万円(前年度 7億7400万円:増減 8300万円)

一般被保険者の療養給付費・療養費及び退職被保険者の療養給付費・療養費については、前年度と比較して増額とする予算を計上しました。平成25年度決算見込から当初予算額を計上しましたが、療養給付費・療養費とも平成25年度当初予算と比較すると増額となっています。

後期高齢者支援金、介護納付金についても、平成25年度決算見込から当初予算額を計上しましたが、平成25年度当初予算と比較すると増額となっています。

高額医療費拠出金、保険財政共同安定化事業拠出金については、上記と同じく平成25年度決算見込から当初予算額を計上しましたが、平成25年度当初予算額と比較すると、それぞれ減額となっています。

このほか、平成25年度においては繰出しがなかった直営診療施設(依田窪病院)に対する医療機械器具に係る繰出しにつきまして、平成26年度は繰出しを行う年に当たるため予算を計上しました。

2 国民健康保険歯科診療所特別会計 2200万円(前年度 2500万円:増減 △300万円)

歯科医師への報酬支払いのための会計です。

3 後期高齢者医療特別会計 8200万円(前年度 7500万円:増減 700万円)

長野県後期高齢者医療広域連合への納付金が主なものです。

平成26年度は、県後期高齢者医療広域連合への納付金のうち、特別徴収保険料分・普通徴収保険料・保険基盤安定負担金について、それぞれ増額する予算を計上しました。

4 介護保険特別会計 9億7900万円(前年度 9億3500万円:増減 4400万円)

介護に係る保険給付や地域支援事業などが主な内容です。

保険給付費が大きな増額となっていますが、これは、地域密着型介護サービス給付費、施設介護サービス給付費、居宅介護サービス計画給付費などの増によるものです。

また、平成26年度は、平成27年度から平成29年度にかけての第6期介護保険事業計画を策定する年にあたりますので、計画策定に係る委員報酬・委員旅費、事業計画書印刷製本に係る経費を計上しました。

5 住宅新築資金等貸付特別会計 166万円(前年度 198万円:増減 △32万円)

新規の貸付け事業はなく、資金長期借入金の償還費が主なものです。

6 水道特別会計 2億3600万円（前年度 4億6600万円：増減 △2億3000万円）

平成22年度から実施してきた和田簡易水道改良工事が、平成25年度で終了したことにより、予算額が大幅な減となっています。平成26年度に実施する主な工事としては、漏水修繕工事、老朽化した野々入配水池修繕工事等を実施します。

このほか、現在の簡易水道事業は公営企業法非適用事業ですが、平成28年度末までに法適用の企業会計へと移行しなければなりません。このため、平成25年度より準備作業を進めていますが、平成26年度は、平成25年度に引き続いて固定資産台帳の作成を行います。

7 特定環境保全公共下水道事業特別会計

4億4200万円（前年度 4億5700万円：増減 △1500万円）

下水道管理事業が減額となっています。これは、平成25年度においては、マンホールポンプ交換工事等各種機器の交換工事を実施しましたが、平成26年度においては、大きな機器交換工事の実施予定がないためです。

下水道管理事業も減額となっていますが、これは、保育園建設に伴う役場庁舎裏本管切回し工事の減額によるものです。

また、「下水道長寿命化支援制度」が創設され、下水道関係施設につきまして、点検・調査結果に基づき「長寿命化計画」を策定し、長寿命化対策を含めた計画的な改築を行うこととなりました。これを受け、平成25年度において、町の下水道施設の長寿命化計画を策定するため、長門処理場の耐震診断を行いました。平成26年度においては長寿命化計画の策定を行います。

8 簡易排水施設特別会計 1160万円（前年度 1170万円：増減 △10万円）

大門小茂谷地区と古町滝ノ沢地区の下水処理及び合併浄化槽による整備区域に係る事業会計であり、国庫補助による合併浄化槽に対する補助金交付のほかは、維持管理経費が主なものです。

9 観光施設事業特別会計 1億3800万円（前年度 1億3800万円：同額）

直営別荘地の管理運営等に関する事業会計であり、維持管理経費のほか水道特別会計への簡易水道事業債の償還に対する経費等の繰出金が主な内容です。

前年度と同額の予算額ですが、直営別荘地管理が減額となっています。これは、老朽化が進んでいた「北白樺」建築物解体工事（大門財産区繰入金100%）の減が要因となっています。

平成26年度 特別会計 当初予算の内訳

(単位 : 千円)

区分	26年度	25年度	比較増減	伸び率	備考
1. 国民健康保険特別会計	857,000	774,000	83,000	110.7%	
一般被保険者療養給付費給付事業	508,739	459,559	49,180	110.7%	療養費・高額療養費含む
退職被保険者療養給付費給付事業	65,340	60,208	5,132	108.5%	療養費・高額療養費含む
一般被保険者高額介護合算療養費給付事業	10	64	△ 54	15.6%	
退職被保険者高額介護合算療養費給付事業	1	9	△ 8	11.1%	
出産育児一時金、葬祭費	2,802	4,903	△ 2,101	57.1%	
後期高齢者支援金・事務費拠出金	109,420	91,596	17,824	119.5%	
前期高齢者納付金・事務費拠出金	110	64	46	171.9%	
老人保健医療費・事務費拠出金	8	8	0	100.0%	
介護給付費納付金	53,394	46,666	6,728	114.4%	
高額医療費拠出金	17,762	18,399	△ 637	96.5%	
保険財政共同安定化事業拠出金	64,801	67,053	△ 2,252	96.6%	
保健事業費	5,788	6,161	△ 373	93.9%	
直診施設繰出	4,200	0	4,200	皆増	
人件費分	7,963	6,924	1,039	115.0%	一般職1名
その他	11,484	8,543	2,941	134.4%	
予備費	5,178	3,843	1,335	134.7%	繰出額 : 74,433
2. 国保歯科診療所事業特別会計	22,000	25,000	△ 3,000	88.0%	
医師報酬	22,000	25,000	△ 3,000	88.0%	繰出額 0
3. 後期高齢者医療特別会計	82,000	75,000	7,000	109.3%	
一般管理費	1,634	623	1,011	262.3%	
徴収費（郵送料・委託料等）	526	521	5	101.0%	
広域連合納付金	79,715	72,865	6,850	109.4%	
その他	73	153	△ 80	47.7%	
予備費	52	838	△ 786	6.2%	繰出額 : 27,826
4. 介護保険特別会計	979,000	935,000	44,000	104.7%	
一般管理費	5,397	3,102	2,295	174.0%	
賦課徴収費	3,089	1,793	1,296	172.3%	
介護認定審査会費	13,356	12,997	359	102.8%	
保険給付費	926,476	885,728	40,748	104.6%	地域密着型介護サービス給付費・施設介護サービス給付費 増
財政安定化基金拠出金	1	1	0	100.0%	
地域支援事業	24,248	23,019	1,229	105.3%	一般職1名
基金積立金	1	1	0	100.0%	
その他	1,325	152	1,173	871.7%	
人件費分	4,007	3,772	235	106.2%	一般職1名
予備費	1,100	4,435	△ 3,335	24.8%	繰出額 : 147,273
5. 住宅資金等貸付事業特別会計	1,660	1,980	△ 320	83.8%	
貸付金	0	0	0	0.0%	
公債費	921	1,311	△ 390	70.3%	
その他	29	28	1	103.6%	
予備費	710	641	69	110.8%	繰出額 : 1

平成26年度 特別会計 当初予算の内訳

(単位 : 千円)

区分	26年度	25年度	比較増減	伸び率	備考
6. 水道特別会計	236,000	466,000	△ 230,000	50.6%	
一般水道管理経費	24,127	23,623	504	102.1%	
施設維持管理経費	69,554	43,026	26,528	161.7%	水道修繕工事（漏水）、野々入配水池修繕工事 増
簡易水道建設改良工事	5,365	267,265	△ 261,900	2.0%	和田簡易水道改良工事 減
災害復旧費	1	1	0	100.0%	
公債費	128,281	124,701	3,580	102.9%	
人件費分	6,725	6,034	691	111.5%	一般職1名
予備費	1,947	1,350	597	144.2%	繰出額 : 17,990
7. 特環下水道事業特別会計	442,000	457,000	△ 15,000	96.7%	
下水道管理事業	86,209	94,720	△ 8,511	91.0%	機械等修繕費 減
下水道建設事業	22,816	29,950	△ 7,134	76.2%	公共マス改修工事等町単独事業 減
災害復旧費	1	1	0	100.0%	
公債費	310,465	309,161	1,304	100.4%	
人件費分	18,204	19,264	△ 1,060	94.5%	一般職2名、臨職1名
予備費	4,305	3,904	401	110.3%	繰出額 : 202,764
8. 簡易排水施設特別会計	11,600	11,700	△ 100	99.1%	
管理事業	4,681	4,766	△ 85	98.2%	
建設費（浄化槽整備等）	4,812	4,812	0	100.0%	
公債費	1,981	1,981	0	100.0%	
予備費	126	141	△ 15	89.4%	繰出額 : 6,427
9. 観光施設事業特別会計	138,000	138,000	0	100.0%	
直當別荘地管理	10,244	11,412	△ 1,168	89.8%	建築物解体工事 減
学者村別荘地管理	66,166	65,896	270	100.4%	水道特別会計繰出金含む
美し松別荘地管理	22,546	21,636	910	104.2%	
ふれあいの郷別荘地管理	1,400	1,550	△ 150	90.3%	
美ヶ原高原郷別荘地管理	2,729	2,841	△ 112	96.1%	
観光施設管理	1,445	1,635	△ 190	88.4%	
別荘地改良	700	1,501	△ 801	46.6%	別荘地応急工事 減
人件費分	15,235	14,916	319	102.1%	一般職2名
その他（臨時職員分）	16,046	15,917	129	100.8%	臨職：学3名、美1名、ふ1名
予備費	1,489	696	793	213.9%	繰出額 : 0
特別会計合計	2,769,260	2,883,680	△ 114,420	96.0%	一般職：8名 繰出金 : 476,713千円

平成26年度の主な事業

■新規事業

(単位 : 千円)

事業名	事業費	備 考
地域主権一括法改革支援委託	1,025	
長野県知事選挙	8,657	
土砂災害防止ハザードマップ作成	3,348	
自主防災組織事業	1,826	自主防災組織消耗品・備品・補助金
番号制度導入システム改修	20,194	
防災備品購入	1,083	
新庁舎建設事業	372,824	H26～H27 繼続事業 社会資本整備総合交付金・合併補助金・ 合併特例交付金・合併特例債
公民館耐震補強工事	4,417	
学者村送迎用ワゴン車購入	3,900	
結婚推進事業補助	400	
臨時給付金給付事業	19,991	
子育て世代臨時特例給付金	8,007	
声の広報発行事業	47	
デイサービスセンター特殊浴室修繕	8,424	
農産物特産品研究開発事業	2,810	搾油機等購入
6次産業化推進事業	2,460	
中小企業新製品・新技術研究開発事業補助	300	
落石防護柵設置工事	2,613	
六反田農道舗装工事	3,000	
多面的機能支払事業	1,933	
新和田有料道路割引回数券負担金	9,250	

事業名	事業費	備 考
道路ストック総点検調査委託	2,000	
有坂武石線歩道設置工事	30,060	社会資本整備総合交付金 過疎対策事業債
姫木鷹山線舗装修繕工事	55,750	H26～H29事業 社会資本整備総合交付金 過疎対策事業債
長門小学校創立40周年記念事業補助金	120	
和田小学校遊具修繕工事	1,806	
和田中学校放送設備改修工事	3,996	
子ども・子育て支援計画策定	3,052	
ながと保育園備品購入事業	10,878	
子育て支援センター運営事業	2,979	
旧旅籠丸木屋保存整備事業	40,216	H26～H27事業 社会資本整備総合交付金 過疎対策事業債
長門町民体育館バスケットゴール設置工事	3,240	

■ 継続事業

(単位 : 千円)

事業名	事業費	備 考
巡回バス運行委託	57,631	
スクールバス運行委託	21,480	
保育園バス運行委託	21,738	過疎対策事業債
緊急就労支援事業	11,239	
上田地域広域連合負担金 (消防救急無線デジタル化等分)	19,832	
消防団防寒着購入	719	コミュニティ助成事業
町民手づくり事業補助金	2,000	
町営住宅建設事業	207,238	過疎対策事業債
住宅用太陽光発電システム設置補助金	1,200	
大門地区防犯灯改修工事	2,350	
出生祝金給付事業	2,000	
福祉医療費 小学校1年～高校3年(18歳)	7,068	過疎対策事業債
敬老祝賀会	3,606	
インフルエンザ予防接種(小・中学生、65歳以上)	4,127	
配食サービス	14,592	
中山間地域直接支払事業	21,572	
町有害鳥獣駆除対策協議会補助	8,200	
獣害防止柵資材費	5,000	上田地域定住自立圏事業
水田営農推進機械施設導入事業	6,500	
東京農業大学山村再生プロジェクト事業	2,818	
域学連携地域づくり支援事業	4,330	
地域いきいき券負担金	5,000	過疎対策事業債
住まい快適促進助成事業	10,000	過疎対策事業債

事業名	事業費	備 考
商工振興資金融資斡旋預託金	62,000	
ながわ宣伝大作戦事業委託	3,240	元気づくり支援金
やすらぎの湯源泉ポンプ入替工事	4,521	
松くい虫防除委託	12,940	上田地域定住自立圏事業
有害鳥獣駆除対策協議会補助	5,370	上田地域定住自立圏事業
森林造成事業（単独嵩上分）	7,398	上田地域定住自立圏事業
電源立地地域対策交付金事業	6,000	
追分線舗装修繕工事	3,000	
橋梁長寿命化修繕事業	22,000	
立岩古町線道路改良工事	27,500	H24～H26事業 社会資本整備総合交付金 過疎対策事業債
高等学校通学費等補助金	12,156	過疎対策事業債
特別支援学校通学費補助	240	
子ども・子育て支援計画策定事業	3,052	
スクールカウンセラー・スクールソーシャル ワーカー活用事業	310	上田地域定住自立圏事業
コミュニティ・スクール支援事業	1,853	
小学校体力づくり講師謝礼	931	
小中学校漢字検定受検料助成	326	
おたや祭歴代山車写真修正業務委託	681	
中山道長久保宿和田宿保存整備管理計画策定事業	8,355	
史跡星糞峠黒耀石原産地遺跡保存整備事業	3,994	
社会連携「一日大学生」交流事業	264	
明治大学地域連携事業	550	
歴史遺産を活用した国際交流事業	1,990	